





## ALPS 処理水希釈放出設備 現地確認結果 報告書(概要)

確認年月日	令和5年3月27日(月)	確認目的	ALPS 処理水の分析・測定信頼性確保
確認箇所	K4タンクエリア		
確認設備	<input checked="" type="checkbox"/> 測定・確認用設備	<input type="checkbox"/> 移送設備	<input type="checkbox"/> 希釈設備 <input type="checkbox"/> その他
確認結果	<p>測定・確認用設備であるK4タンクエリアに貯蔵しているALPS処理水に対して6日間の循環攪拌運転により、タンク群における均質化を実施した。それを踏まえ、本日東京電力は、ALPS処理水の試料採取を実施することから、その状況や手順を確認した。なお、試料採取は国（経済産業省、原子力規制庁）、福島県、立地町、第三者測定機関であるJAEAなど多数の関係者が立ち会う中、行われた。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 試料採取は、循環ポンプが設置されている建屋において、試料採取専用の系統から行われた。（写真1-1）</li> <li>・ 試料採取の際、配管のフラッシング（配管内部の水の除去）、容器の共洗い（測定対象の水で容器を洗うこと）等が行われている状況を確認した。（写真1-2）</li> <li>・ 試料採取は測定対象や、測定機関ごとに容器を分けて行われており、それぞれラベル付けされている状況を確認した。（写真2）</li> </ul>		
			
			
	(写真1-1) 試料採取に使われたサンプリングラックの状況	(写真1-2) 試料採取の状況	
	(写真2-1) 採取された試料の状況	(写真2-2) 試料ラベル付けの状況	
<p>【立ち会い後のコメント】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 地下水バイパス・サブドレンとは違い、サンプリング箇所が狭いと感じた。今後の立会頻度や体制を工夫したい。（経産省）</li> <li>・ 滅菌瓶とn-ヘキサン測定以外、共洗いは基本的に行うのではないかと。JISを参照して頂きたい。（福島県）</li> </ul>			